

報道機関 各位

戦後80年 平和サミットを開催します
～若者が紡ぐ 次世代への平和メッセージ～

多摩地域26市に在住の高校生・大学生26人の若者たち「平和ユース」が、26市で組織する平和ネットワークの市長に平和のメッセージを伝える「平和サミット」を開催します。

平和サミットの第1部では、元NHKアナウンサーで、被爆体験の家族伝承者でもある杉浦圭子さんをお迎えした講演も開催します。また、松井広島市長が来場し、講評をいただく予定です。

詳細は別紙1をご覧ください。なお、取材を希望される場合は、別紙2に記載の方法によりお申し込みください。



杉浦圭子さん

【日時】

令和8年2月15日(日) 午後1時～4時(午後0時30分開場)

【会場】

パルテノン多摩 大ホール(東京都多摩市落合2-35)

■問い合わせ先

総務課長・森田(もりた) 電話042・470・7714



戦後80年

平和サミット

申込不要・入場無料

若者が紡ぐ 次世代への平和メッセージ

平和ユースの26人の若者たちが、多摩地域26市で組織する平和ネットワークの市長に「平和のメッセージ」を伝えます。

令和8年

日時

2月15日(日) 午後1時～4時
(開場午後0時30分)

会場

パルテノン多摩 大ホール

〒206-0033 東京都多摩市落合 2-35

内容

第1部 杉浦圭子さん 講演

若い世代が平和を自分事としてとらえ、学び、語ることの意義とは何か。ヒロシマを伝える者としての思いをお話します。

第2部 平和ユース活動報告

平和ユースが、研修先の「広島」における出会い・学び・気づきについて発表します。

第3部 トークセッション

【ファシリテーター 明星大学 竹峰誠一郎教授】

平和ユースが、多摩地域26市の市長に「平和のメッセージ」を伝えます。

出演

平和ユース

平和ネットワークの戦後80年事業の一つとして実施した「多摩地域平和ユース研修事業」に参加した若者たち。

多摩地域26市在住の高校生・大学生26人が、令和7年8月に広島市を訪問し、被爆体験者や現地の若い世代との交流等を通じ、戦争の悲惨さや平和の大切さを学びました。

平和ネットワークの市長

正式名称は「平和首長会議東京都多摩地域平和ネットワーク」。多摩地域26市のすべての市の市長により、令和5年に発足。「平和文化の振興」の推進に向け、ネットワークを組織し、連携して平和事業に取り組んでいます。



杉浦圭子さん プロフィール

元NHKアナウンサー 広島市出身
被爆体験の伝承者

「7時のニュース」「紅白歌合戦」のほか、
数多くの原爆・平和関連番組を担当



京王相模原線、小田急多摩線、多摩モノレール
「多摩センター駅」より徒歩5分

- 手話通訳あり
- 公共交通機関または近隣の有料駐車場・駐輪場をご利用ください。

主催 平和首長会議東京都多摩地域平和ネットワーク

問合せ先 東久留米市 総務部 総務課 庶務担当 TEL042-470-7777 (内線2221)

「平和サミット」取材申込方法

当日の取材を希望される場合は、次のメールアドレス宛てに、必要事項を記入のうえ、お申し込みください。

宛 先 東久留米市総務部総務課 somu@city.higashikurume.lg.jp

申込期限 2月6日（金）まで

◆ 件 名

メールの件名は、次のとおり記載してください。

【平和サミット 取材申込】〇〇〇〇（貴社名）

◆ 記載事項

- 1 貴社名
- 2 取材担当者名
- 3 連絡先（氏名、電話番号、メールアドレス）
※ 予定が変更になった場合などの連絡のため、当日連絡が取れる連絡先をご記入願います。
- 4 取材人数（ペン：〇人 ムービー：〇人 スチール：〇人）
- 5 平和サミット終了後の取材希望の有無
- 6 その他（取材時の要望事項など）